

第5回価値デザインコンテスト

～地域の未来を描く、光り輝くビジネスモデル～

開催要項

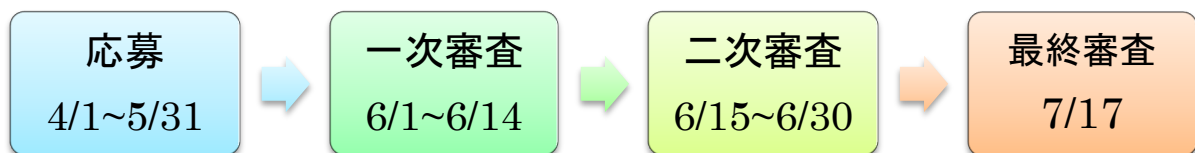
1. [価値デザインコンテストの趣旨](#)
2. [コンテスト概要](#)
3. [応募要項](#)
4. [審査要項](#)
5. [各種特典](#)
6. [その他情報公開](#)

1. 価値デザインコンテストの趣旨

日本、特に地域経済において、かつての成功モデルである「求められたものを供給する」という成功モデルは限界を迎えています。価値観が変容し、ニューノーマルの時代へと変貌を遂げている現在だからこそ、新たな価値の創出による地域からの地方創生へと繋げていくことが必要です。

こうした背景を踏まえ、価値デザインコンテスト（以下、コンテスト）は地域経済の好循環を実現する新たな価値を創造するデザインのロールモデルを確立し、企業のさらなる成長や新たな事業創出の好機、今後の事業展開の支援を目的として開催されるコンテストです。

■価値デザインコンテストの流れ



光り輝く企業支援プラットフォーム

コンテスト関連だけでなく、光り輝く企業支援プラットフォームでは全国各地の企業の取り組みや補助金・助成金情報、セミナー情報等を発信し、情報支援を通じて企業を応援しています。

光り輝く企業支援プラットフォーム <https://kachideza-platform.com>

2. コンテスト概要

■名称

第5回価値デザインコンテスト～地域の未来を描く、光り輝くビジネスモデル～

■日程

募集期間：2021年04月01日（木）～05月31日（月）

一次審査：2021年06月01日（火）～06月14日（月）

二次審査：2021年06月15日（火）～06月30日（水）

最終審査：2021年07月17日（土）

■審査

一次審査：書類選考

二次審査：ヒアリング及び書類選考

最終審査：プレゼンテーションによる審査員採点

■賞の構成（予定）

内閣総理大臣賞 1プラン

経済産業大臣賞 1プラン

J C I 日本賞 1プラン

S D G s 部門賞 1～3プラン

委員会特別賞 二次選考にて3プラン選出

※一次審査を通過したプランは価値デザイン賞を授与するとともに、光り輝く企業支援プラットフォーム及び当日配布パンフレットにビジネスプランを掲載します。

※賞の構成については一部変更になる可能性もございます。

3. 応募要項

■応募資格

- 1) 応募対象に沿ったビジネスプランを計画中もしくは実施中の法人・個人事業主・個人
- 2) 2021年07月17日時点で公表可能であること

※応募者が事業主体者でない場合は事業主体者の同意書の取り付けが可能であることを一次審査通過の要件とします。

※事業主体者は応募ビジネスプランの提供に主たる責任を有する法人、団体、および個人で、商品の生産・販売者、建築施設の施主、ソフトウェアやメディアの提供者、事業や活動、開発・研究の主催者等とします。

■応募受付期間

2021年04月01日（木）～2021年05月31日（月）

締切日の当日中に受信完了分まで受付

■応募方法

光り輝く企業支援プラットフォームの応募専用フォームより登録してください。

※専用フォームへの入力もしくは入力済応募用紙（エントリーシート）を添付して送信してください。主催者団体及び関係者への個別メール、FAX等による応募は受け付けません。

■応募に関する注意点及び同意事項

（1）対象外と判断された応募ビジネスプランの扱い

日本の法律や公序良俗に反するなど、価値デザインコンテストの趣旨や目的に合致しないと判断されるものについては、応募を受理しない場合があります。この場合、主催者は該当する審査対象を審査より除外します。

（2）応募者による応募の取り下げ

応募済ビジネスプランについて、応募者の個別事情や審査通過後の情報公開が難しくなった場合、一次選考期間に限り主催者に対するメールやFAX等により取り下げる意向を示すことで、応募を取り下げることができます。

（3）肖像権及び個人情報に関する同意について

本コンテストではウェブサイトや雑誌などの各種メディアにおいてプレスリリース等を通じた広報活動を行っており、また、一次審査通過プランは光り輝く企業支援プラットフォームへの掲載を予定しています。その際に応募者の肖像や個人情報（氏名や所属、居住地域等）を使用する場合があります。

（4）ビジネスプランの権利について

応募したビジネスプランの権利は応募者が有するものとします。ただし、主催者側が広報、審査後の情報公開等、同事業の運営に関して応募フォームに記載された情報については使用する場合があります。

■応募に関しての問い合わせ先

価値デザイン実践委員会 総括幹事 阿久津 秀（携帯：090-5900-9851）

4. 審査要項

■審査対象・審査委員会

「応募要項」に基づいて応募があり、主催者が応募要件を満たしたと判断したものを審査対象とします。

審査は主催者側の事業担当、有識者、専門家等によって構成した審査委員会によって行います。審査委員会の任期は2021年07月31日までとし、委員長、副委員長、委員によって構成します。

■審査員選定基準

審査員は、ベンチャー企業・事業承継等の研究を行う専門家、決められた正解を出す力ではなく、自ら解決すべき課題を見出し、価値を創造していく力で自らの道を切り開いた実業家、日本国内にとどまらない事業展開を行う有識者等から委員会にて選定致します。

■審査基準

審査は以下7項目を中心に、応募されたプランを審査委員会にて精査します。

- ①地域性…地域の歴史や文化、産業等の地域特性を活かしているか、地域課題解決可能か
- ②将来性…地域産業の発展・創出につながり、地域経済を牽引する可能性があるか
- ③連携性…産官学金労言・各種団体との連携があるか、または今後連携可能か
- ④独創性…新しい技術やノウハウ、アイデアに基づき、顧客や市場にとって新たな価値を生み出す商品、サービス、又はそれらの提供方法を有する事業か
- ⑤継続性…事業実施内容と実施スケジュールが明確になっているか
- ⑥収益性…顧客や市場が明確で、商品、サービス、又はそれらの提供方法に対するニーズを的確に捉えており、事業全体の見通しが妥当か
- ⑦実現可能性…ビジネスプランの具体化までの手法・プロセスが実現可能か

(1) 一次審査 審査期間：2021年06月01日(火)～06月14日(月)

一次審査は、応募期間に応募されたすべてのプランを対象として行い、15プランを選出します。

(2) 二次審査 審査期間：2021年06月15日(火)～06月30日(水)

二次審査は、一次審査を通過した15プランを対象として行い、最終審査に臨むファイナリスト4～6プランを選出します。また、ファイナリスト以外のプランから委員会特別賞を決定します。

(3) (最終審査) 審査日：2021年07月17日(土)

最終審査ではファイナリスト4～6プランを応募者それぞれがプレゼンし、各賞を決定します。価値デザインコンテスト～地域の未来を描く、光り輝くビジネスモデル～の趣旨に照らし、特に優れていると認められるものを総合的に審査し、各賞を決定し、表彰します。

5. 各種特典

(1) 応募者特典（応募要項を満たしているプラン）

◎各地における価値デザインシートセミナー、事業承継支援セミナー等のビジネスセミナーのご案内をお送りします。

◎希望者には内閣府等の協力団体、アドバイザー等の紹介を行います。計画中及び成功に向けた取り組み中の方も事業の開始・発展の手助けとなります。

◎応募者（企業・団体名）及び地域・プラン名は当日配布パンフレットに記載します。

(2) 一次審査通過プラン特典

一次審査では15プランを選出します。

◎一次審査を通過した15プランは二次審査への参加権を認めます。

◎該当プランは光り輝くビジネスプラットフォームへ掲載致します。自社のプラン・計画が公に掲載されることにより、助成金や補助金獲得、ビジネスマッチング等今後の事業を幅広く展開する一助としてご活用ください。

◎二次審査に挑むにあたって、審査講評を発信し、ブラッシュアップを行っていただけます。

(3) 二次審査における特別表彰

◎一次審査通過のプランよりファイナリスト4～6プラン、委員会特別賞3プランを選出します

◎委員会特別賞はプラットフォーム等に受賞プランとして特別掲示します。

◎最終審査に向けてアドバイザーや本委員会のカウンターパートナーからブラッシュアップアドバイスを受けることができます。

(4) ファイナリスト（二次審査通過プラン）特典

◎内閣総理大臣賞等の名誉ある賞の構成により、自社の宣伝や地域での経済活動、金融機関や行政、業者とのさらに力強い連携にご活用いただけます。

◎ファイナリストは公益社団法人日本青年会議所が主催する各界を代表する著名な有識者をお招きし、政治・経済・社会など様々なジャンルのファンクションを開催する場であるサマーコンファレンスにてプレゼン、審査、表彰を行います。

◎当日のメディア取材による受賞及び取り組みの発信ができます。

◎価値デザインコンテスト当日配布パンフレットに個別のインタビュー記事として特別枠で掲載致します。

◎ファイナリストプランとしてより事業内容を深く紹介する特別枠で光り輝く企業支援プラットフォームへ掲載致します。

◎全国約3万のJC会員及び内閣府等の協力団体、審査員及びアドバイザーを通じて確実に広く周知されます。

6. その他情報公開

2020年度同内容事業・受賞者一覧

<<受賞者一覧>>

○内閣総理大臣賞

・「廃棄物×DIY×デザインによる価値創造プロジェクト」

WHATNOT HARDWEAE STORE (株式会社イトー) 伊藤 史晃氏

○経済産業大臣賞

・「生活文化が屋内から屋外パブリックに溢れ出すことで、日本の風景を生み出すプロジェクト」

株式会社バーベキューアンドコー 成田 收彌氏

○経済再生担当大臣賞

・「個人間のファッションレンタルプラットフォーム『コレコ』」

collEco 株式会社 濱崎 皓王氏

○JCI日本賞

・「『海はひとつ』OneOcean プロジェクト」

有限会社伊勢志摩冷凍 石川 隆将氏

○異能バージョン賞

・「スポーツコミュニティを構築し新世代を導く事業『Team Sports Innovator』」

一般社団法人ベンチャー型事業承継/学校法人明星学園浦和学院高等学校 鶴谷 隆氏/森 大氏